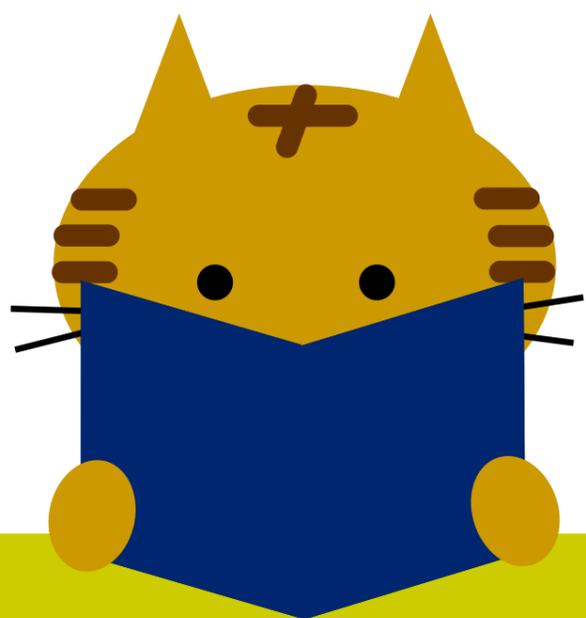


聖書入門

空気に流されないための



第一回 グレート・ブックス読書会

第一回目は小林先生からの読書案内で始まります。全ての西洋文明の根源ともいえる聖書を取り上げます。1, 2回生大歓迎の入門読書会です。どなたでも手ぶらで自由に参加できますよ！

日時：6月27日(金)

18:00～19:30

場所：環on (人間・環境学研究科棟1階東側)

書名：『聖書』

コーディネーター：小林哲也先生
(国際高等教育院非常勤講師/ドイツ文学・思想)

先生からのコメント

大学生になったら古典作品を読みたいという学生さんはたくさんいると思います。我こそはという気概もあれば、一人で読み切れるかなといった不安もありますよね。そんなみなさんと一緒に、グレート・ブックスコーナーにある名著と格闘するべく会を開きます。

第一回の導入として、誰もが耳にしたことのある聖書(とりわけ旧約聖書)を題材に、古典を読む意義、その面白さを伝えます。旧約聖書を題材とした理由は、第一に、それがユダヤ教、キリスト教、イスラム教の聖典として様々な文化の源をなして世界中で深く広い影響力を持っている重要なものだからです。それだけではなく、<聖書>読解を通じて一神教的な考えのエッセンスを知ることがみなさんの「空気」とのよりよい関わりのためのヒントにもなると思うからです。

「空気」や空気を作り出す言葉が影響力をもつ日本文化に対して<聖書>には空気支配を許さない特質が見られます。比較文化的視点から両者の特質を対比することで、もしかしたらみなさんが苦労しているかもしれない(?)「空気」ともよりよいつきあい方を考えることができるはずです。

当日は、学生同士の交流を図るコーナーも設ける他、読書のコツ、秘訣についてもお話する予定です。本について話ができる友人が欲しい方、サークルに入りそびれるなどして情熱の行き場を探している方、当日時間のある方大歓迎です。

講師紹介：小林哲也

1981年生まれ。京都大学国際高等教育院非常勤講師。

京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程修了 博士(人間・環境学)。

専攻はドイツ文学・思想。特に20世紀ドイツの思想家ヴァルター・ベンヤミンについて研究している。

申込：事前予約優先 (当日参加も歓迎)

下記アドレス(★)宛てにメールでお申込みください。

件名を「聖書読書会」とし、お名前・ご所属を明記してください。

問合せ先

京都大学 吉田南総合図書館(逍遙館)

Tel 075-753-6525,6524

Mail(★) eturan61@mail.adm.kyoto-u.ac.jp

Twitter @yoshidasouthlib

URL <http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/>